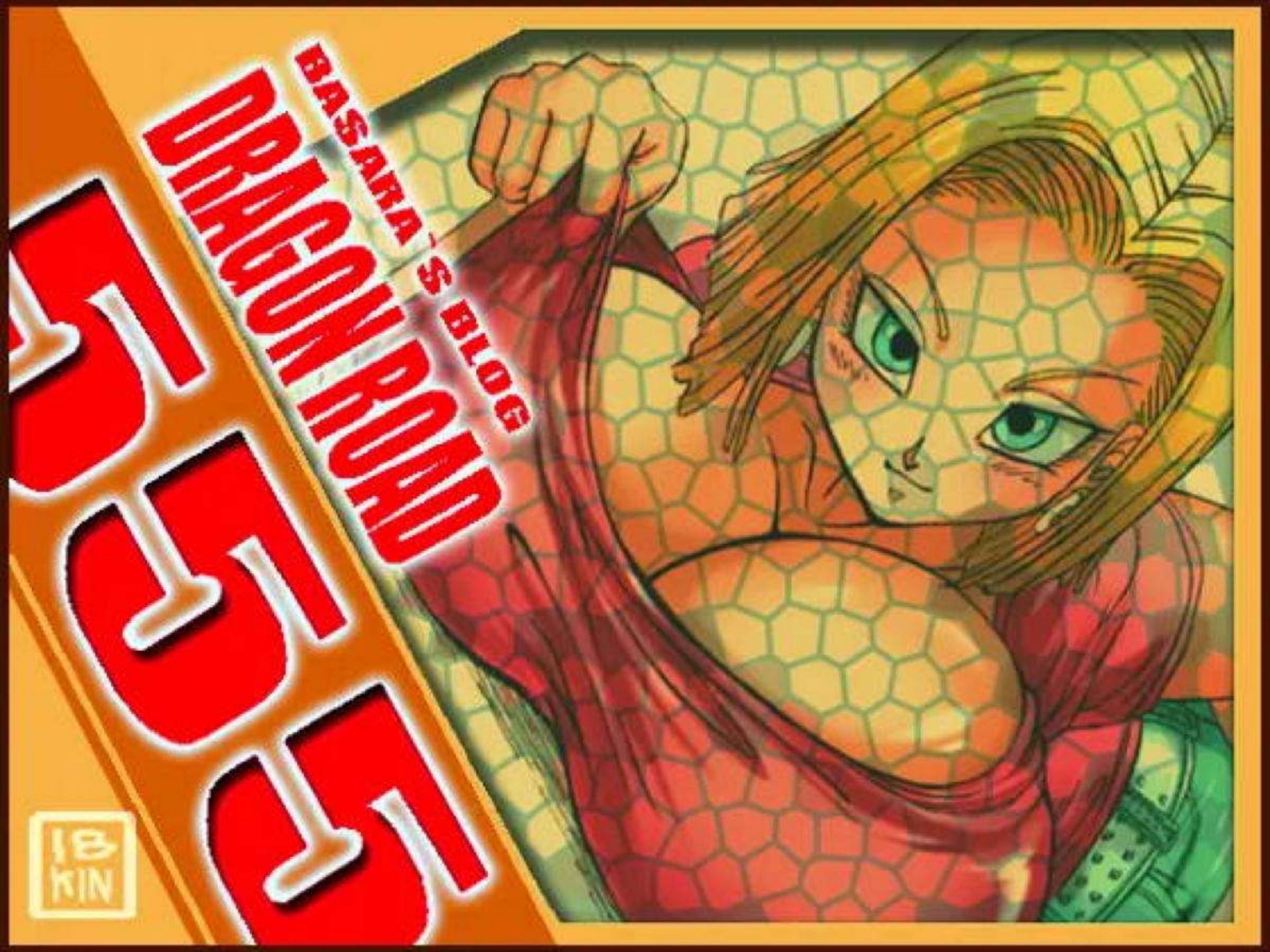


「ガンマン」



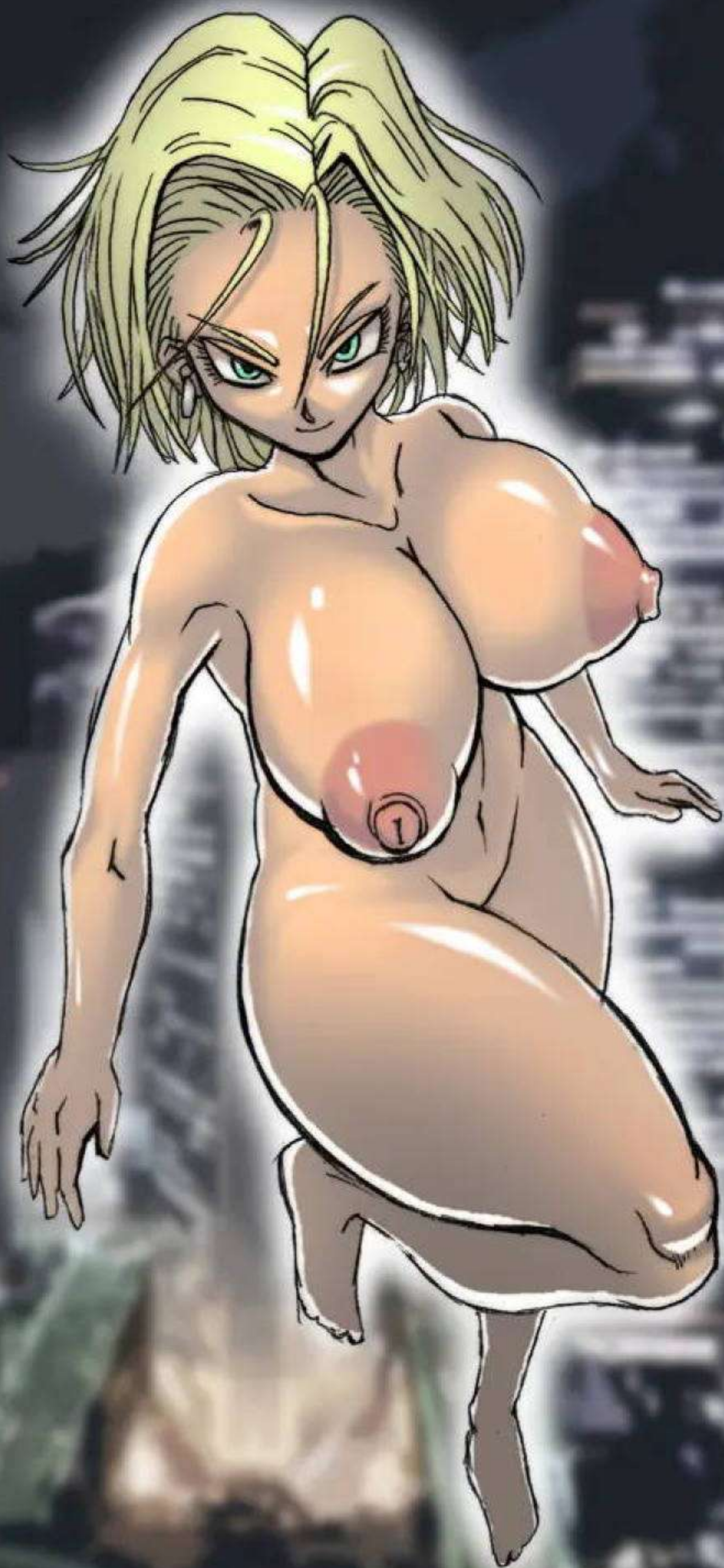


BASARA'S BLOG
DRAGON BALL

GT



お嬢様は女中さんか？



・
・
・
号
§

・
・
・
17号
§
・
・
・



17号お

こんなオンボロ捨てて、
やっぱり飛んでいけばいいって
言っただろー。

ブッブッブッ



まあ、そう急ぐ旅でもないだろ？
車でのんびり行ってくつのが
いいんじゃないか。

16号
お前もそう思わないか？

.....



……はあ。
男って……

パン



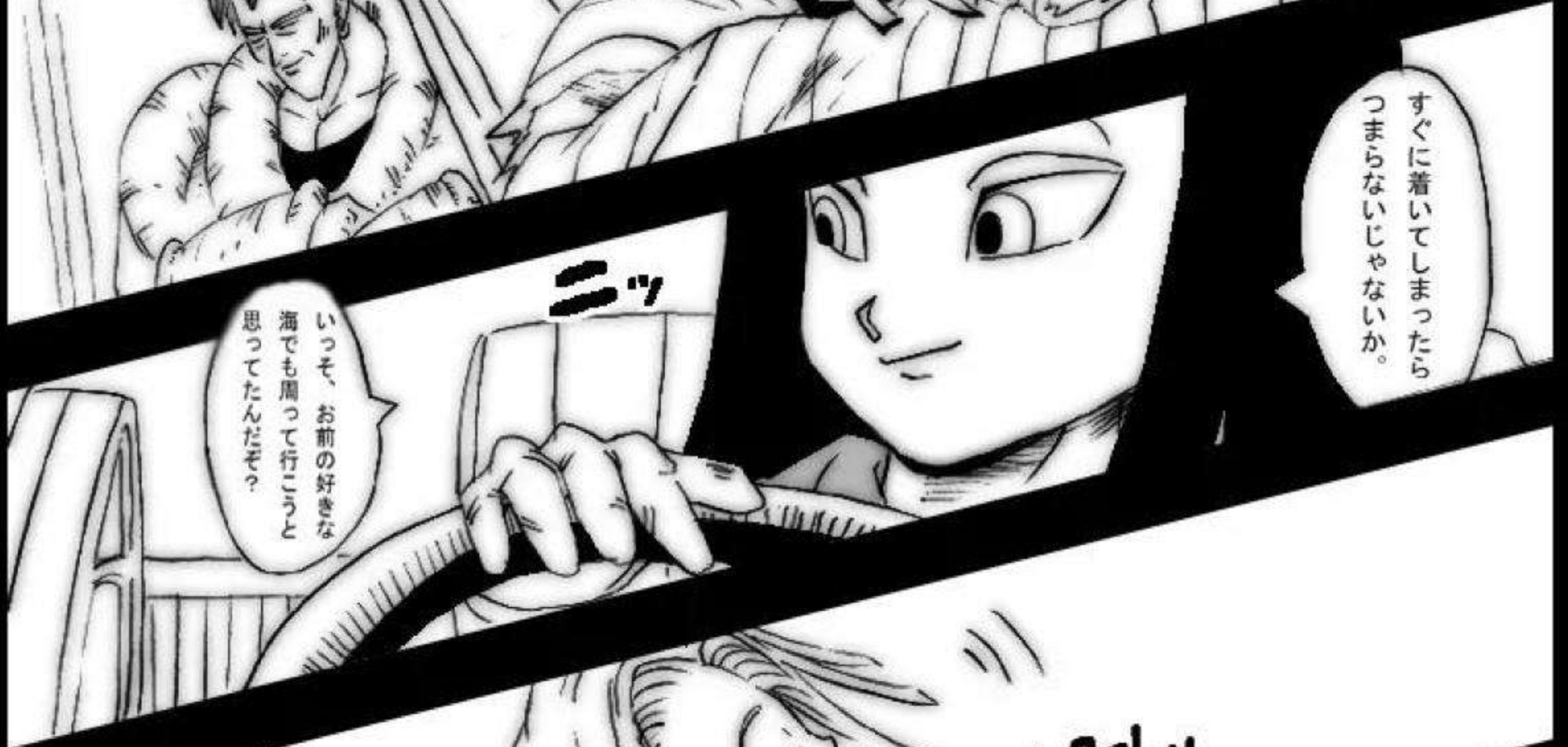
死ぬまで分かり
そうにないよ。

そういう考え方……



欲しい服とかも
あるのにさあ...

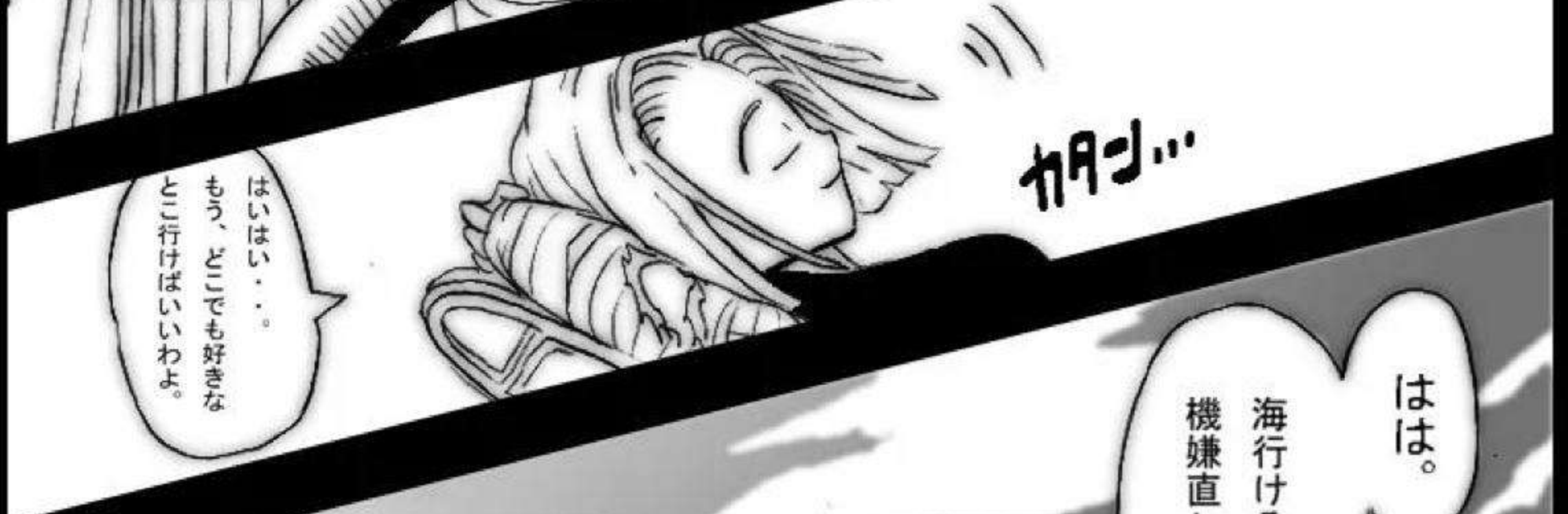
ガッ
ガッ
ガッ



すぐに着いてしまったら
つまらないじゃないか。

ニッ

いっそ、お前の好きな
海でも周って行こうと
思ってたんだぞ？



カアッ...

はいはい...
もう、どこでも好きな
ところに行けばいいわよ。



はは。
海行けるんで
機嫌直したか？

べっぴん



そろそろ
目を覚ましたら
どうかな？



くっ・・・
セルっ・・・



ふふふ。
さっきまでの元気
はどうした・・・？
まあ安心しろ。
お前はもうすぐ私の
体内へと帰る事が
できるのだからな。

我々にとって最後に
なるであろう、体外での
「愛の儀式」を存分に
楽しもうではないか

キシキシ

！！

！！

！！



あ・
「愛の儀式」だと・

お前たちの
している事は
紛れもなく・



紛れもなく・
・・・何だ？

まさか、「レイプ」
とでも言うつもりか？



あん！


ぎんぎんぎんぎん...



それ以外に何が
言える・・・!

18号よ。何か勘違い
をしてはいないか?

<U><U><U>



レイプとはお前自身にとつての不可抗力であるが故に使われる言葉……。

ス……

な……

何が
言いたい……

すなわち「事故」……だ

……18号よ。

まさか自分の存在意義がどこにあるのかを忘れてしまった訳ではあるまい……それどころか……

自分がまるで人間達のように自由に生きていけるとでも思っているのではないだろうか？



なっ...



そ...それは...



お前達人造人間の存在理由。
それは笑う為でも怒る為でも
悲しむ為でも感動する為でも
なかった筈だ。

個々の欲を一切排除して
しまえばいいだけの簡単な話だ。
人造人間16号を見てくれ
ばすぐに気付く筈だが...?



もったも、奴にはその程度の事を成し遂げる力すら、持ち合わせていなかったようだがな。そして本来の目的まで忘れ、敵に寝返る有様だ。

お前はどうかだ？
・・・「孫悟空の抹殺」
それ以上でもそれ以下でもない。
お前が存在する唯一の理由
だった筈だ。

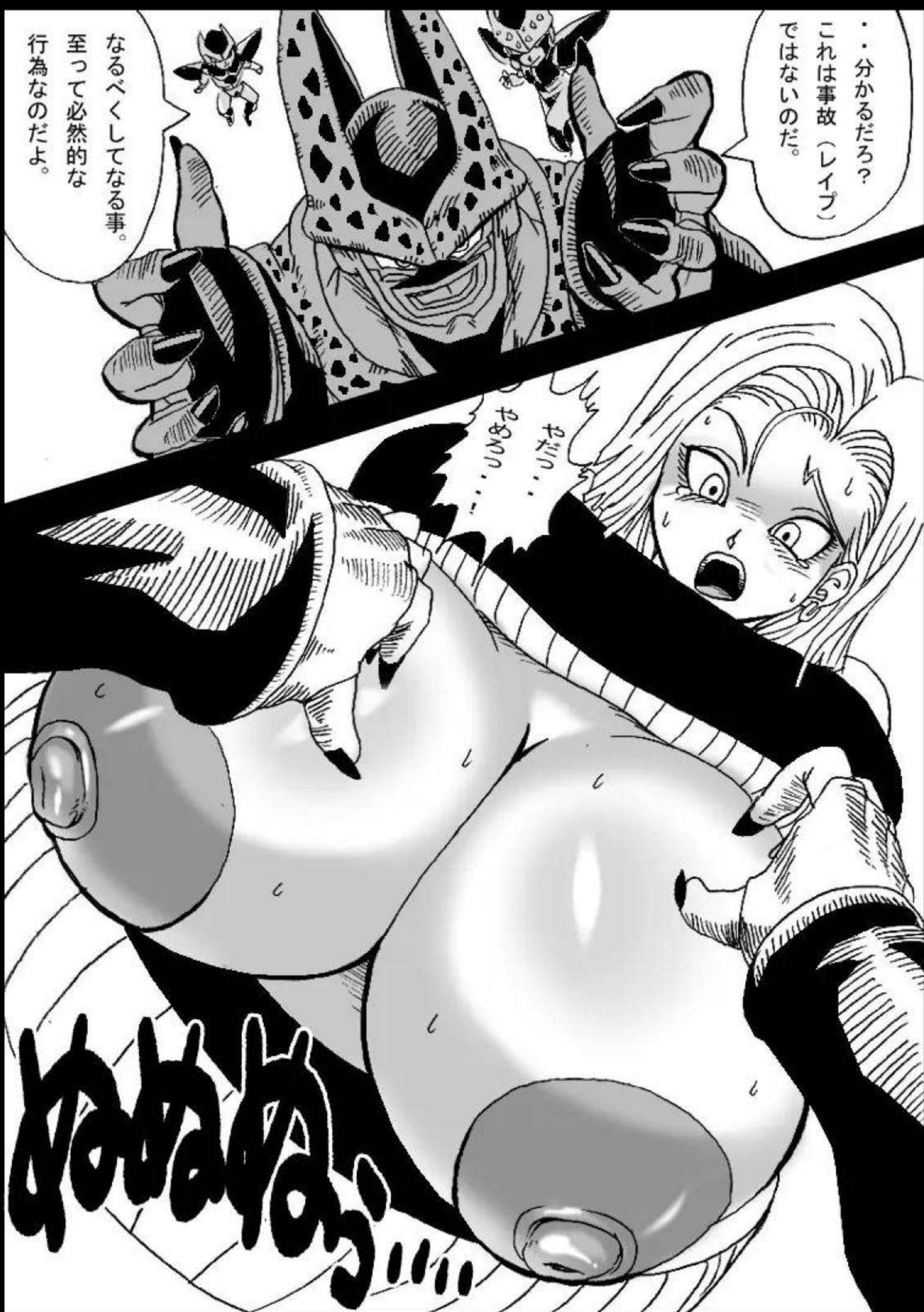


もったも、私がいる以上それは仮の理由。
お前達人造人間の存在意義は、
全てにおいて完全である私の力を
増幅する為の、言わば肥料であり

そしてお前に至っては、私と
愛し合い、我が子を生み出す
事ができる妻となれるのだ。
実に光栄な事ではないか・・・

・分かるだろ？
これは事故（レイプ）
ではないのだ。

なるべくしてなる事。
至って必然的な
行為なのだよ。



ククク



やめろお!

あああつ!

ビクッ

クク

クク

クククク

クククク

くくくく

素晴らしい……

さあ……

お前にとっての

運命を受け入れる

のだ……



吸われて...

あう...っ

あ...!

あう...っ
あ...!

あう...

ア...

ア...

キキイツ

そうだ...
お前達も母の温もりを
存分に感じるといい。



ああああああ!

熱っ...

あついいいっ!

かはっ

カッ

カッ

どうだ...
少しは素直に
なったかね?

え...

んんう

アイ
アイ
アイ



かはっ

フ

フ

ああああああ!

熱っ...

あついいいっ!



んんう

イイ



どうだ...
少しは素直に
なったかね?

え...

カリ

カ



チュル・
じゅるる

チュ〜

吸収するならさっさとやれよ・
お前の口の匂いで
吐き気がするんだよ・

知 知

ベロオ...

ほお
それは悪かったな。
もっとも、お前に
言われなくとも
すぐにでも取り込んで
やるがな・!

知...!

いび
いび
いび
いび

あう!!!
んんん

ホロ

ちよつとばかり
生意気なその口を
塞いでやるか。

元気がよすぎるのも
考えものだな・
くくく。

が……

い・
いやあ……

ひっ……

びた びた

ふっふっふ。
体内の触手ほどではないが、
お前を満足させるには
十分な大きさだろう。



んんっ・・・
何て匂いなの・・・

ズイ・・・

ドゥー!
ドゥー!
ドゥー!

おっと・・・
我が子達のも
仲良く可愛がって
やってくれよ。

ドゥー!
ドゥー!
ドゥー!

ズンッ
ズン!



わっ...

ア...

ズイ



ム

チ...

キキユキユ

キキイツ

ゲロ様のお気持ちも
分からなくもない...

その怯えきった
表情...

ビク

ケケケ...

ビク

ビク

ビキ!!

ビキ!!





ア...

わっ...
ズイ

ム

チ

キキユキユ

キキイツ

ゲロ様のお気持ちも
分からなくもない...

その怯えきった
表情...

ヒッ
ヒッ

カカカ...

ヒッ

ヒッ

ヒッ!!

ヒッ!!



穴という穴を
塞げば大人しくなるか?



やめへっ……!
あぐっ……ひぐっ!
ひくひよお!
おまえらなんかっ

うゴはあつ

キッ

まだ吼えるか

弱い犬は飼いは慣らす
のも一苦労だな

ああつあうううううう

うゴふあつ……

うええつつつ

うんちの味わん……

キッキッキッ!



ババババ...

やめへっ...!!
あぐっ...ひぐっ!
ひくひよお!
おまえらなんかっ

バ

うゴはあつ

まだ吼えるか
弱い犬は飼い慣らす
のも一苦労だな

ああっあううううっ

うええっつっつ

味わん





びしょびしょ!

びしょびしょ!

びしょびしょ!

びしょびしょ!

びしょびしょ!

びしょびしょ!

びしょびしょ!

びしょびしょ!

びしょびしょ!

いやっ...げぼあっ...
がはうっ...

おねがっ...
た...っ...
だずげてえええ...!!!



おねがっ
た・っ
だずげてえええ

いやっ・げぼあっ
がはうっ



う・う・う・
産まれ・

あっ・ぐうっ

ククク...

・ふむ。
丁度いい機会だ。
一つ確認させて
貰おうか・

TORBE

CONTINUE

「ひやあああ！」

ミ・・ミルクって・・

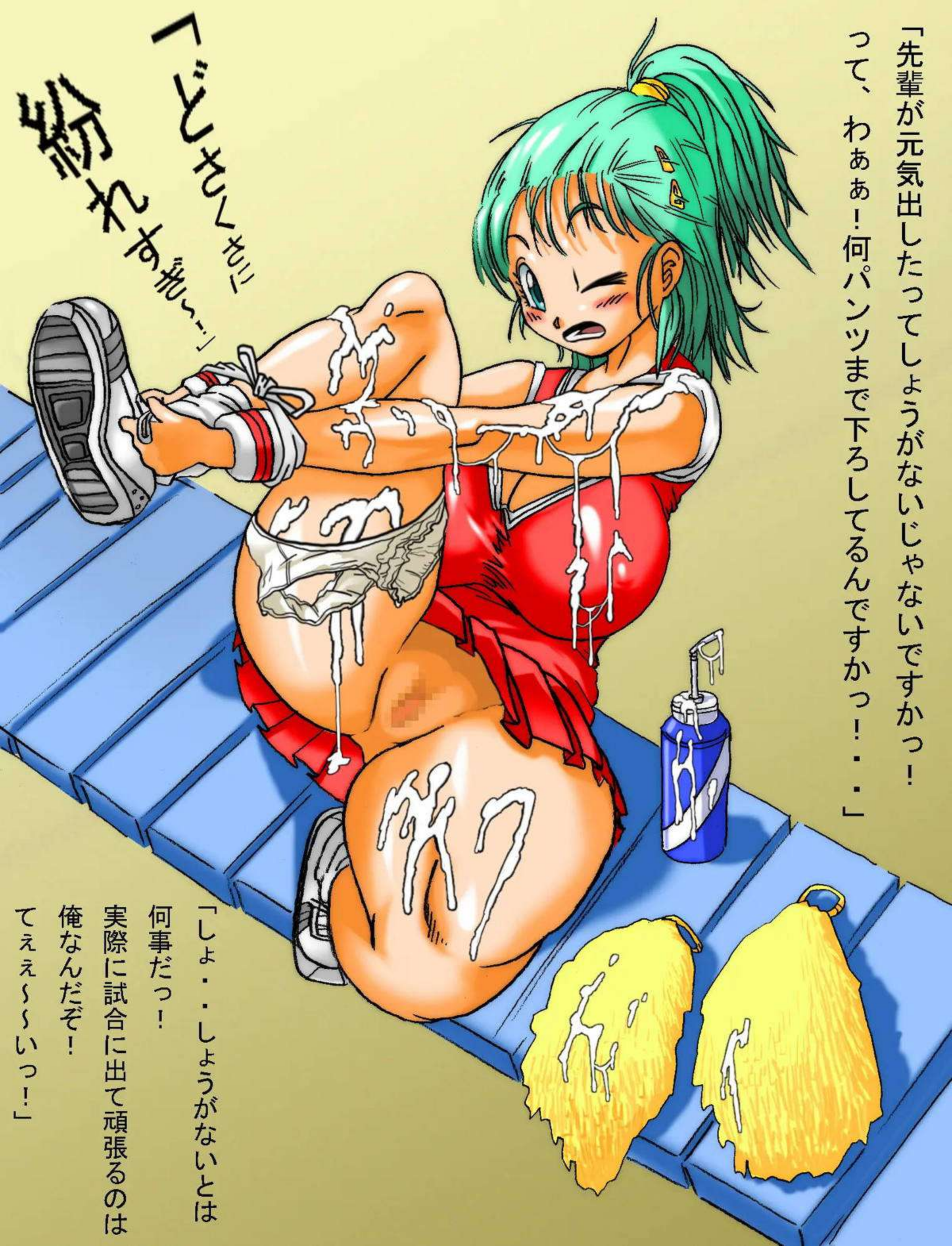
そこからはオシッコか精液しか出ないと思うのは
あたしだけでしょうか？

「ギクっ・・！」

まさか、知っていたとは・・
でも・・ああ・・気持ちい・・っ
おかげで俺も元気でできたよっ・・」



「先輩が元気出したってしようがないじゃないですかっ！
って、わああ！何パンツまで下ろしてるんですかっ！・・・」



「しょ・・・しようがないとは
何事だっ！
実際に試合に出て頑張るのは
俺なんだぞ！
てええ〜いっ！」

「着エロロマン」



なあに？

誘惑してほしい？

ふうん……

じゃあ、さっさとパンツ下ろして、

チ○ポ握って扱いて見せてよ。

はあ？

なに今更、緊張してるんだよ。

早漏そうなチ○ポ、扱きたくて

しょうがないくせにさ。

あははっ。

そうそう、そうやって始めから言う事

聞きなさいよ。



ふふふ・・

すごい激しく扱くのね。いつもそうなの？

それに気っ持ち良さそうな顔してる・・・

つうか、あたしはまだアンタに触れてもいないんだよ？

でもこのまま放っておいても、オカズにしてる

だけでイっちゃいそうだし。

顔とチ○ポからして早漏な気がしてたけど、

思ったとおりね。

もうイく？ 出したい？

尿道から、ビュって溜まった臭いの出したい？



ほらっ。

せっかく気持ち良さそうだし、

いく前にもっといいオカズ見せてやるよ。

アンタ、あたしのマ○コ見れるなんてラッキーだよ。

今日は気分いいし、本当は入れさせてやっても

いいんだけどね。

でもザンネン。

その前にアンタ、イっちゃいそうだし。

あらあらあら。手のスピードがどんどん

早くなってきたよ、臭いチンカスの匂いが鼻まで

届いてきたわよ。尿道口もヒクヒクしてきたし、

そろそろ出せば？





んっ・・・熱いっ・・・
それに臭っ・・・
あくあ。もう出ちやった。
ホント、情けないわね。
ま、あたしをオカズにしてるんだから、
すぐイっちゃうのもしようがないとは思っけどね。
つうかこの匂いどうにかならない訳？
チンカスの匂いっていうか、
イカ臭いとかそういうの通り越して、
咳き込みそうなくらい蒸れた香りだし・・・
ま、嫌いじゃ無いけどさ・・・

「玉探しの旅」



「亀のおじいちゃん！言われたとおり着替えてきたよ。
じゃ、引き換えにボール頂戴ねっ！」



「ふむふむ。確かに約束通りの服じゃな。

だがそのお……。せっかくじゃから、パイパイを生で見せてくれんかの？……っ
そ……。そうしたらもうワシは何も言わん！　ボールはおぬしのもんじゃ。「…」

「えっ・・・おっぱいを・・・？」

んんぐ・・・ちよつと恥ずかしいけど・・・ボールの為だもんね・・・！！
うん・・・あたし頑張るっ・・・！！」

「おおー引き受けてくれるかー！

言ってみるもんじゃのおーふおっふおっふおー！

さあさあっ、早うパイパイを拝ませてくれい・・・！！」



「はいっ♪」

「じゃあ、約束通りボール貰える……？」



「うひょおお……玉拾ってよかったわい……」

ああ、もちろんじゃ……じゃが……

そのお……発ぶっかけてもいいかの……？

そしたらワシはもう何も言わん！ボールは確実にあんたのもんじゃ！」

「ぶっかける……って……精液……？」
う……さすがにそれはあ……」

「そこを……そこを何とか！」

わしももう古い先短いじやろう……

死ぬ前に一夢見させてくれんかのおおお！」



「満足した？」

「じゃ、約束通りボール貰っていくね！」

「バイバイ、おじいちゃん〜」



「ビデオカメラ持ってきてくれればよかった……。」





CAPSULE.









